

富士が丘防災部会

2022 年度事業報告 & 2023 年度事業計画

日 時 : 令和 5 年 4 月 8 日 (土) 15 時より

場 所 : 富士が丘コミュニティーセンター・大会議室

次 第

1. 会長挨拶 (2022 年防災部会会長)
2. 議事
 - 第 1 号議案 2022 年度事業報告
 - 第 2 号議案 2022 年度会計報告
 - 第 3 号議案 2022 年度会計監査報告
 - 第 4 号議案 2023 年度役員選出
 - 第 5 号議案 2023 年度事業計画 (案)
 - 第 6 号議案 2023 年度予算案 (案)
3. 新役員紹介
4. 新会長の挨拶

1. 防災会議

- ・毎月第2土曜日 15:00～17:00 を基準に防災会議をコミセンで開催した
開催期日： 4/9、5/14、6/11、7/9、8/6、9/10、10/8、11/19、12/10、1/14、2/11
- ・避難行動要支援者への支援や地区の防災に関する課題について検討した
- ・防災ビデオ鑑賞を実施し役員の知識向上に取り組んだ
- ・フラワータウン防災部会に会長が出席し、FT 他の防災組織との情報交換を行った

2. 防災訓練

- ・コロナ禍の中 11月13日(日)に無事カードによる安否確認、班長による「安否確認用紙」の模擬記入を実施した。地区内の全ゴミステーションに訓練告知カードを掲出した効果もあり、無事カードの掲出率は、78%(去年は73%)とアップした
- ・三田市総合防災訓練が弥生小で開催(11/19)され、防災役員と会長会役員が避難民役として参加した
- ・防災役員と各地区会長を対象に心肺蘇生(胸骨圧迫・AED)訓練を12/10に実施した

3. 富士が丘防災体制の構築と防災計画の整備

- ・前年度班長を防災支援要員(避難誘導班や避難所居住班)として位置付けることを各丁目で制度化しました
- ・区自治会・災害時対応と避難の流れ(チラシ)を作成し、全戸配布した
裏面：災害に備えて、日頃から認識してほしいこと
- ・区自治会・避難行動要支援者個別支援計画作成ガイドラインを制定(2月5日)
- ・区自治会・避難行動要支援者個別支援計画表管理規約を制定(2月5日)
- ・区自治会・避難行動要支援者名簿管理規約の改訂(2月5日)
- ・区自治会・災害対応マニュアルの改訂(2月5日)
- ・防災部会所有の規約・マニュアル・パンフレット等の所在を住民に回覧で広報した

4. 避難行動要支援者の個別支援計画(マイプラン)の策定

けやき台モデルを参考に富士が丘独自の書式を作成し、自治会避難支援希望者を対象に実施した。コロナ禍を考慮し対面を避けてお手紙・記入用紙をポストインし回収する方法でマイプランを作成した。支援者が確定しないなどの不備はあるものの次年度に向けて大きなステップとなった。また、関連のガイドラインや規約の整備を実施した。

5. 防災出前講座

防災役員と各丁目会長を対象に避難所運営ゲーム(HUG)を実施し、意識啓発を行った。

6. 防災啓発

- ・兵庫県が実施する「ひょうご防災リーダー養成講座」への参加者に補助金を出すことで案内したが、応募者はいなかった
- ・富士小校区内のAED設置施設の見直しを行い、回覧網を通じて地区内に広報した
- ・ポータルサイトへの投稿を随時に実施し、地区内に広報した

第2号議案

2022年度会計報告

期間：2022年4月1日～2023年3月31日

<収入の部>

項目	予算	決算	備考
前年度繰越金	73,400	73,400	
各丁目自治会分担金	60,000	60,000	@10000 x 6 自治会
まちづくり推進協議会補助金	50,000	38,236	支出実績分のみ
雑収入	2	0	預金利息
合計	183,402	171,636	

<支出の部>

項目	予算	決算	備考
会議費	10,000	8,200	コミセン使用料
印刷費	10,000	11,455	印刷コピー代
事務費	10,000	6,601	インク代など
訓練資材費	50,000	0	防災訓練資機材購入
防災啓発費	50,000	12,380	
予備費	53,402	0	
合計	183,402	38,636	

差引残高（次年度繰越金）

¥133,000（預金 104,400 円、現金 28,600 円）

第2号議案

2022年度備品目録

No.	品名	形式	数量	購入日付	保管場所
1	HUG セット	静岡式	1	2016.8.18	会長会倉庫
2	USB メモリー(16GB)	BUFFALO	1	2017.1.11	事務局
3	ハンドメガホン(かるーいホン)	ノボル製	1	2018.2.28	会長会倉庫
4	ハンドメガホン(かるーいホン)	ノボル製	1	2019.12.14	会長会倉庫

第3号議案

2022年度会計監査報告

2022年度会計決算の監査の結果、帳簿・通帳・現金等全ての管理が、適正に処理されている事を確認しましたので、ここにご報告致します。

2023年 月 日 会計監査役員

印

No.	団体名(役職名)	担当者
1	富士が丘会長会(防災部会・会長)	中山 政雄
2	富士が丘1丁目自治会	山地 泰子、松田 純一
3	富士が丘2丁目自治会	大垣 泉、別所 誠一
4	富士が丘3丁目自治会	宮崎 敏夫、齋 裕恒
5	富士が丘4丁目自治会	戦 裕子、安東 正晴
6	富士が丘5丁目自治会(会計監査)	三上 博栄、小林 雅也
7	富士が丘6丁目自治会(防災部会副会長・書記)	近藤 潤一、種村 三郎
8	池尻区	山本 勝美
9	上深田区	波多野 克定
10	富士小学校	山部 優紀
11	富士小学校・PTA	寺本 裕子
12	富士中学校	
13	富士が丘民生委員・児童委員	利根 正
14	ふれあい活動推進協議会	
15	老人クラブ・ツツジ会	
16	防災部会・顧問(前年度会長)	井川 美佳子
17	防災部会・アドバイザー	山川 聖子
18	防災部会・アドバイザー(防災士)	高橋 史郎
19	防災部会・事務局	西河 隆文
20	防災部会・事務局(事務局長)	山口 正治

第5号議案

2023 度事業計画（案）

1. 防災会議

原則毎月一回の会議を開催し、防災に関する課題を協議
また、心肺蘇生（AED）訓練を通じて役員の防災力向上を図る

2. 防災訓練

11月12日(日)に安否確認・避難訓練を中心に例年並みの内容で富士小にて実施
また、避難行動要支援者避難支援のシミュレーションを実施予定

3. 富士が丘防災体制の構築と防災計画の整備

保有管理する規約・マニュアル・ガイドラインを必要に応じて見直し改訂

4. 避難行動要支援者の個別支援計画（マイプラン）の策定

アンケートを実施し、自治会支援希望者を対象者にマイプランの更新・作成を実施

5. 防災出前講座

図上訓練 HUG を通じて避難所運営の課題を探る（予定 5月27日）

6. 各丁目防災倉庫備品の棚卸し&防災部会保有備品の検討

7. 避難所スペース配置図（富士小）の改訂

8. 防災啓発各種

啓発資料を配布し啓発を図る、地域防災リーダーや防災協力員の育成拡充を図る

9. その他

身体障害者に寄り添った防災やペットの防災について検討を開始

第6号議案

2023 度予算（案）

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	133,000	会議費	10,000
各丁目自治会分担金	60,000	印刷費	10,000
まちづくり推進協議会補助金	50,000	事務費	10,000
雑収入	2	訓練資材費	150,000
		防災啓発費	50,000
		予備費	13,002
合計	243,002	合計	243,002